
想い

春日井李蘭

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

想い

【Nコード】

N5250I

【作者名】

春日井李蘭

【あらすじ】

新一が蘭を諦める詩です。

（前書き）

この際出会わないほうが…よかったのかもしれない

この際

君の事を嫌いになった方がいいのかも知れない

そうすれば…誰にも迷惑を掛けなくて済む。

自分もこれ以上悩まないですむ

嫌いになったほうが誰も傷つけず

誰にも嫌われない

そんな自分勝手な思いだけが自分を取り巻く

自分の気持ちとは裏腹な思いが自分を取り巻く

自分が傷つくのが怖いから

相手を傷つけてまで現実から目を逸らそうとしてる自分がいて

そんな弱虫な自分が嫌いになる

忘れよう、諦めよう、

何度つぶやき、何度溜息をついたか

すぐに決心がゆるくなる自分が

自分で嫌になる

自分を嫌いになれば

君の事を思うことはないのか

なんて馬鹿げてるのか？

君を嫌いにはなれない気がして…

君の笑顔が見たい気持ちと裏腹に

君はもう笑ってくれないのか

なんて思ってみたり

でも君の事を思うくらいなら

君の笑顔も辛そうな顔も見たくないって思ったり

ずっと自分勝手な思いが渦巻く

嫌いになりたくて

嫌いになれなくて

嫌いになりたくて

嫌いになりたくなくて

一人になりたくて

一人になりたくなくて

いい加減自分にはつきりしないとだめだ

今日もまたそんな思いが自分を渦巻く

（後書き）

ご意見、ご感想お待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5250i/>

想い

2010年10月21日04時27分発行